

ほけんだより



歯科ブラッシング号

令和7年11月12日

ひらかたしりつごじょうしょうがつこう ほけんしつ
枚方市立五常小学校 保健室



11月11日(火)、2年生と6年生において歯科衛生士によるブラッシング

指導が行われました。各クラスに一名ずつ入っていただき、『8020運動』や

『噛ミング30』の言葉の意味、そしてそれぞれの学年に応じた内容で歯の大切さ

についてお話していただきました。

2年生では、ちょうど第一大臼歯が生えてくる頃でもあるので、生え変わりについて学びました。6年生では、「なぜこの学年で実施するのか」や、歯周病について詳しく教わりました。また、どちらの学年も染色液を使いながら、自分の歯でみがき残しが多いところはどこなのか、どんな風にみがくときれいに歯垢が落ちるのかを、鏡を見ながら体験しました。「えー!こんなに!」とびっくりする人や、「きちんとみがけていた!」と安心する人もいました。

一生使う、自分の歯。80歳で20本以上自分の歯で物が食べられるように、教わった方法でしっかりと自分の歯を守っていきましょうね。



6年生の感想より



●毎日^{まいにち}歯^はみがきをしないと、どうい^おうことが起^おこるかわかった。

●かむ回数^{かいすう}を、もうちょっと増^ふやそうと思^{おも}った。歯^はみがきをする時間^{じかん}をのば^{おも}そうと思^{おも}った。

●今日^{きょう}、実験^{じっけん}してみ^てて、歯^はぐきの間^{あいだ}に歯^はこうがよ^つく付^ついていたから、今日^{きょう}からの歯^はみがきで
は、歯^はぐきを重点^{じゅうてん}的にみ^{おも}がこうと思^{おも}った。



●し^かかり、鏡^{かがみ}を見^みながらみ^みがくようにしたい。

●歯^はをみ^みがいていたら、血^ちが^でてきて歯^はブラシが赤^{あか}色^{いろ}にな^なった。み^みがけてい^いないとい^いうことが
悲^{かな}しい……。 (が^がんば^ばって^てたのに)

●30回^{かい}かま^まないとい^いけ^けないこ^ことは、本^{ほん}を^よん^んで知^しって^ていた^たけ^けど、30回^{かい}は長^{なが}か^かった。これ^これを
機^き会^{かい}に、30回^{かい}かむ^むの^のをもう一^{いち}度^ど始^はめ^めて^てみ^みよう^うと思^{おも}う。



令和7年度より、枚方市では小学校6年間で2回(2年生・6年生)、歯科

衛生士によるブラッシング指導を受けられることになりました。この2年生・

6年生という学年で受けることに、私も大きな意味を感じています。

今回^{こんかい}教^{おそ}わ^わったこ^こをこ^こだ^だけ^けで終^おわ^わらせ^せない^いで、ぜ^うひ^ひお家^{はな}でもお話^{はなし}して、継^{けい}続^{ぞく}して^てくだ^ださい^いね。